

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
教養科目	白石 淳	教育学	1 年	2	後期	高校の教員として勤務した経験があります。現在では、高校の学校評議員として教育現場に関わっています。この授業においてもその知見を活かして授業展開を行っていきたいと考えています。
	田中 敦	現代の福祉	1 年	2	前期	1999年よりNPO法人理事長として発達障害や精神疾患などにより不登校やひきこもる当事者及び家族支援に従事するほか、2001年から23年間教育相談員として勤務した。また札幌市長からの委嘱を受け2017年から6年半にわたり札幌市子どもの権利委員を歴任、現在は札幌市子ども・子育て会議委員や札幌市緑の審議会委員を務める。さらに認定こども園を運営する社会福祉法人の理事や他のNPO法人の理事・監事も兼務している。実務家教員として講義のなかで生かすことができると考える。
	菊地 達夫	人文地理学概説 (教)	1 年	2	前期	私は高等学校教諭（地理歴史・公民科）として5年間勤務してきました。この間、教育実習生の指導も行ってきました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	菊地 達夫	自然地理学概説 (教)	1 年	2	後期	私は、高等学校教諭（地理歴史科・公民科）として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	濱野 貢	スポーツ A	1 年	1	前期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。
	濱野 貢	スポーツ B	1 年	1	後期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。
	角 美弥子	世界の音楽	1 年	2	前期	地域の生涯学習センターでの音楽の場の提供実務経験、国立能楽堂での調査・展示補助の経験がある。専門は無形の文化財の保存継承で、特に琵琶楽をベースとし、そのほか日本の伝統芸能・民俗芸能について研究をしており、今は主に北海道の民俗芸能を調査している。 様々な音楽・芸能の音だけではない世界に触れる授業を展開したい。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
教養科目	寺田 香	精神保健課題演習 A	3 年	2	後期	保健医療分野においてソーシャルワーカー(精神保健福祉士・社会福祉士)として相談支援業務に従事した。その実践経験を踏まえ、講義・演習を行う。
	中村 裕子	精神保健課題演習 C	4 年	2	後期	医療機関、高齢者福祉の分野での実践経験があり、社会福祉士及び精神保健福祉士の国家資格を有している。これらの経験や資格を生かして、国家試験合格のための双方向性のある授業を展開する。
	菊地 達夫	地誌学概説（教）	1 年	2	前期	私は、高等学校教諭（地理歴史科・公民科）として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	平 利弘	東洋の美術	1 年	2	後期	・美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き（何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうか、など）を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情（自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.）に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。
	山田 伸一	日本近代史	1 年	2	後期	北海道開拓記念館・北海道博物館に学芸員として勤務していました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	山田 伸一	日本史概説（教）	1 年	2	前期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務し（25年間）、展示や史料閲覧対応などに携わってきました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	平 利弘	ヨーロッパの美術	1 年	2	前期	・美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き（何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうかなど）を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情（自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.）に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	久保田 一葉	医療福祉論	2年	2	後期	現役医療ソーシャルワーカーとして勤務している経験を生かして、実際の事例を具体的（個人情報保護に務めながら）に紹介しながら講義を行います。そのため、実践現場がイメージしやすく、今後の実習などに生かすことができます。また対人援助を目指す人に基礎となる基本的な倫理的価値観に触れながら講義を展開するので、医療ソーシャルワーカーを目指す人以外にも今後の実践経験に生かせるように工夫していきます。
	白石 淳	教育学特殊講義A	2年	2	前期	高校の教員として勤務した経験があります。現在では、高校の学校評議員として教育現場に関わっています。この授業においてもその知見を活かして授業展開を行っていきたいと考えています。
	白石 淳	教育学特殊講義B	2年	2	後期	私は、高校の教員として勤務した経験があります。現在では、学校評議員として教育現場に係っています。この授業においてもその知見を活かして授業展開を行っていきたいと考えています。
	濱崎 健	言語障害教育論	2年	2	前期	札幌市立小学校で言語障がい通級指導教室（ことばの教室）の教員を29年間勤務してきました。現在もことばの教室の教員として、言語障がいのある子どもたちの支援を行っています。また、北海道の聴覚・言語障害児教育・療育の教員・支援者で構成されている『北海道言語障害児教育研究協議会』の事務局に関わっています。講義の中では、これらの経験や知見を活かした授業を行っていきたいと思っています。
	池田 考司 大澤 真平 田中 敦士 川原 茂雄	子どもの権利と教育	1年	2	前期	学校現場や福祉現場での実務経験や知見を、それぞれの講義で生かしていく。
	臼杵 勲	考古学B	1年	2	後期	国立文化財研究所等における遺跡の調査研究と文化庁における全国の遺跡保護業務経験を活かし、最新の情報・研究動向を取り入れ、授業の理解度向上を図る。
	小川 遼	公的扶助論	2年	2	後期	生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業の相談支援員としてさまざまな人々への支援を行ってきました。加えて学生の頃から路上生活者（ホームレス）への支援活動を続けています。こうした現場の経験と制度等に関する知識とを有機的に結びつけた形でお伝えできたらと思っています。
	白石 淳	子どもの生活環境	2年	2	後期	私は、高校の教員として勤務した経験があります。現在では、学校評議員として教育現場に係っています。この授業においてもその知見を活かして授業展開を行っていきたいと考えています。
	松川 敏道	障害者福祉論	2年	2	前期	社会福祉士として障害者支援の実務に携わってきました。その経験もふまえながら講義を展開していきます。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	大澤 真平	児童福祉特論	2年	2	後期	高等学校教員としての実務経験から、理解を助けるための補足的な説明を行う。
	小原 直哉	視覚障害教育総論	2年	2	後期	これまで、盲学校や北海道教育委員会で視覚障害教育を担当してきており、講義内では、その経験を生かし、実践的な経験に裏付けられた指導内容、方法等を中心とした授業を展開をしていきます。
	林 孝之	社会保障論 A	2年	2	前期	主任介護支援専門員としての実務経験から、特に医療、年金、介護については実例を交えながら授業を展開します。
	林 孝之	社会保障論 B	2年	2	後期	主任介護支援専門員としての実務経験から、特に医療、年金、介護については実例を交えながら授業を展開します。
	山田 伸一	自然環境と歴史	1年	2	前期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務し（25年間）、北海道や樺太（サハリン）における人と野生生物や森林などとの関係史を調べ、自然系の研究者とも共同して、エゾオオカミ・タンチョウ・エゾシカ・クジラ・湿地などを主題とした展示会を企画してきました。その経験を活かして授業を展開します。
	松川 敏道	ソーシャルワーク総論 A	1年	2	後期	社会福祉士として障害者支援の実務に携わってきました。その経験もふまえながら講義を展開していきます。
	笠師 千恵	ソーシャルワーク総論 B	2年	2	前期	ソーシャルワークの実践経験を有している（医療領域）ため、実践と理論のつながりや、事例を用いて知識・技術の教育・指導を行う。
	笠師 千恵	ソーシャルワークの方法 A	2年	2	後期	ソーシャルワークの実践経験を有している（医療領域）ため、実践と理論のつながりや、事例を用いて知識・技術の教育・指導を行う。
	丸山 正三	ソーシャルワークの方法 B	2年	2	前期	医療ソーシャルワーカーの実務経験から、多様な実践例を素材としたジェネラリストソーシャルワーカーに求められる基礎的実践力の修得につなげる。
	横山 登志子	相談援助の基盤と専門職 I	1年	2	前期	ソーシャルワークの実践経験を有している（メンタルヘルス領域、医療領域、子ども家庭福祉領域、スクールソーシャルワーク等）ため、事例を介して実践と理論のつながりについての具体的な教育・指導を行う。
	柝真賀 透	知的障害者の心理学	2年	2	前期	私は昭和56年4月から平成3年3月まで札幌市立豊明養護学校（知的障害）、平成3年4月から平成22年3月まで札幌市立山の手養護学校（病弱・身体虚弱、知的障害）の教諭として勤務してきた、この間、大学の教育実習を受け入れたり、全国の心身症研究推進委員会の事務局として専門性を高めてきた。講義ではその知見をいかした授業展開を行っていきたいと考えている。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	柴田 久美子	知的障害者の生理・病理	2年	2	前期	特別支援学校の寄宿舎指導員として知的障害、肢体不自由、視覚障害、聴覚障害校において、幼稚部、小学部、中学部、高等部の幼児、児童、生徒を対象とした教育実践を37年間経験しています。その経験を活かし、知的障害及び他の障害を併せもつ場合の具体的事例に基づいた実践的な授業を展開します。
	井上 明浩	知的障害教育Ⅰ	2年	2	前期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に、受講生に対し実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った支援を行いながら講義を行っている。
	井上 明浩	知的障害教育Ⅱ	2年	2	後期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った支援を行いながら講義を行っている。
	臼杵 勲	地域文化入門演習	1年	2	後期	文化庁等での情報収集・報告作成・グループワーク・プレゼンテーションの実務経験を活かし、実践的な指導を進める。
	臼杵 勲 大塚 宜明 奥田 統己 工藤 遥 山田 伸一	地域文化演習 A	2年	2	前期	（臼杵）飛鳥資料館、文化庁での実務経験を活かし、具体的に博物館活動について解説する。 （山田）北海道博物館での実務経験（25年間）を活かし、歴史資料の大切さやその活用の可能性などについて具体的に解説する。
	臼杵 勲 大塚 宜明 奥田 統己 工藤 遥 山田 伸一	地域文化演習 B	2年	2	後期	（山田）北海道博物館での実務経験（25年間）を活かし、歴史資料の大切さやその活用の可能性などについて具体的に解説する。
	山田 伸一	地域文化研究法B	2年	2	後期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務していました（25年間）。北海道各地の歴史について史料を探索して研究してきた経験に加え、文書史料のほか絵画・写真・地図・モノ資料など多様な史資料をどう組み合わせる展示を作るか試行錯誤してきた経験を、実践例として織り交ぜたいと思います。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	田中 敦士	特別支援教育総論	1 年	2	前期	北海道教育委員会：北海道教員育成協議会委員として、道内教員の養成について助言を行っている。札幌市教育委員会：幼児アセスメント委員として発達障害児の早期発見と支援方法について助言した経験から、子どもの見方を伝えたい。 沖縄県教育委員会：広域特別支援連携協議会委員として、関係機関と多職種連携のコツについても紹介したい。 沖縄県立特別支援学校の学校評議員およびケース会議スーパーバイザー：これまでに経験した障害児のケースワークについて、教科書やコラムと関連させながら紹介したい。 沖縄県特別支援学校長会研修講師：「個別的教育支援計画」ができた当初に沖縄県教育委員会管理職研修等の講師を務めた経験から、学校現場の実情を紹介したい。 日本障害者雇用促進協会に5年間勤務した経験から、企業現場での障害者雇用や就業支援技法、ジョブコーチ等について具体的な情報提供と助言をしたい。
	田中 敦士	特別支援教育各論 Ⅰ（コーディネーター論）	3 年	2	前期	札幌市教育委員会：幼児アセスメント委員として発達障害児の早期発見と支援方法について助言した経験から、子どもの見方を伝えたい。 沖縄県教育委員会：広域特別支援連携協議会委員として、関係機関と多職種連携のコツについても紹介したい。 沖縄県立特別支援学校の学校評議員およびケース会議スーパーバイザー：これまでに経験した障害児のケースワークについて、教科書やコラムと関連させながら紹介したい。 沖縄県特別支援学校長会研修講師：「個別的教育支援計画」ができた当初に沖縄県教育委員会管理職研修等の講師を務めた経験から、学校現場の実情を紹介したい。 日本障害者雇用促進協会に5年間勤務した経験から、企業現場での障害者雇用や就業支援技法、ジョブコーチ等について具体的な情報提供と助言をしたい。
	栃真賀 透	発達障害教育論	1 年	2	後期	私は昭和56年4月から平成3年3月まで札幌市立豊明養護学校（知的・発達障害）、平成22年4月から平成31年3月まで市立札幌大通高等学校（発達障害生徒が在籍）に勤務していた。この間、大学の教育実習や事例研究等で専門性を高めてきた。講義では、その知見を生かした授業展開を行っていきたいと考えている。
	臼杵 勲	博物館概論	1 年	2	前期	飛鳥資料館、文化庁での実務経験を活かし、具体的に博物館活動について解説する。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	小出 良幸	博物館教育論	1 年	2	後期	神奈川県立生命の星・地球博物館に1991年より2002年まで11年間勤務してきた。その時に子どもや市民への科学教育を専門とし、現在も科学教育は専門のひとつとなっている。講義内でその知見を活かした授業展開を行っていきたいと考えている。
	澤井 玄	博物館情報・メディア論	1 年	2	前期	各地の博物館の情報・メディア活用の事例について、写真や映像を用い具体例を挙げながら、これからの博物館の方向性についてできるだけわかりやすく解説していく。
	五十嵐 聡美	博物館展示論	2 年	2	前期	学芸員として、北海道立近代美術館をはじめ道内の美術館、芸術館でさまざまな展覧会を企画、監修してきました。その経験をふまえ、理論と実務の両面から博物館施設の展示について講義します。
	栃真賀 透	病弱者の心理・生理・病理	2 年	2	後期	私は平成3年4月から平成22年3月まで札幌市立山の手養護学校（病弱教育）の教諭として勤務してきた。この間、大学の教育実習を受け入れたり、全国の心身症推進委員会の事務局として専門性を高めてきた。講義ではその知見を生かした授業を展開していきたいと考えている。
	栃真賀 透	病弱教育	2 年	2	前期	私は、平成3年4月から平成22年3月まで札幌市立山の手養護学校（病弱教育）の教諭として勤務してきた。この間大学の教育実習を受け入れたり、全国の心身症推進委員会の事務局として専門性を高めてきた。講義ではその知見を生かした授業を展開していきたいと考えている。
	臼杵 勲	文化財概論	2 年	2	後期	文化財研究所・文化庁における勤務経験、道内自治体における文化財保護関連委員会での実務経験を授業に反映させ、具体的な内容を提供する。
	松本 剛一	福祉運営管理論	2 年	2	後期	私は、高齢者福祉領域で1990年からソーシャルワーカーとして11年、施設管理者を6年、その後法人役員として18年勤務し、現在は社会福祉法人の理事長を務めています。福祉施設の運営・経営管理を実務としているため、その経験を活かした授業を展開していきます。
	山田 伸一	北海道史研究 A	2 年	2	前期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務していました（25年間）。個別の主題について広く史料を調べたうえで、それを厳選してわかりやすいように話す努力をしてきたつもりなので、その経験を授業にも生かしたいと思います。
	山田 伸一	北海道史研究 B	2 年	2	後期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務し（25年間）、北海道や樺太（サハリン）における人と野生生物や森林などとの関係史を調べ、自然系の研究者とも共同して、エゾオオカミ・タンチョウ・エゾシカ・クジラ・湿地などを主題とした展示会を企画してきました。その経験を活かして授業を展開します。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部人間科学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単位	期間	実務経験の内容
専門科目	舟山 直治	民俗学 A	1 年	2	前期	北海道博物館及び前身の北海道開拓記念館において、北海道の有形・無形の民俗文化財について調査研究を進めてきました。また、北海道と本州以南の生活文化について比較調査を継続しています。民俗学Aでは、日本民俗学と隣接する学間について理解できるようにしたいと思います。また、北海道の民俗が日本民俗学の中でどのように位置づけられているのかを、これまでのフィールドワークで得た知見をもとに説明していきたいと考えます。あわせて、受講者のみなさんの民俗についても聞き取りを行いながら授業を構成したいと思います。
	舟山 直治	民俗学 B	1 年	2	後期	北海道博物館及び前身の北海道開拓記念館において、北海道の有形・無形の民俗文化財について調査研究を進めてきました。また、北海道と本州以南の生活文化について比較調査を継続しています。民俗学Bでは、これまでのフィールドワークで得た知見をもとに、北海道の民俗について説明していききたいと思います。また、同時に受講者のみなさんの民俗についても聞き取りを行いながら授業を構成したいと思います。
	山田 伸一	歴史学研究法	2 年	2	後期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務していました（25年間）。北海道各地の歴史について史料を探索して研究してきた経験に加え、文書史料のほか絵画・写真・地図・モノ資料など多様な史資料をどう組み合わせる展示を作るか試行錯誤してきた経験を、実践例として織り交ぜたいと思います。
人文学部人間科学科 合計112単位（教養科目26単位、専門科目86単位）						